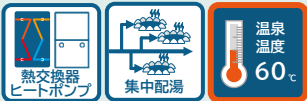




那須温泉



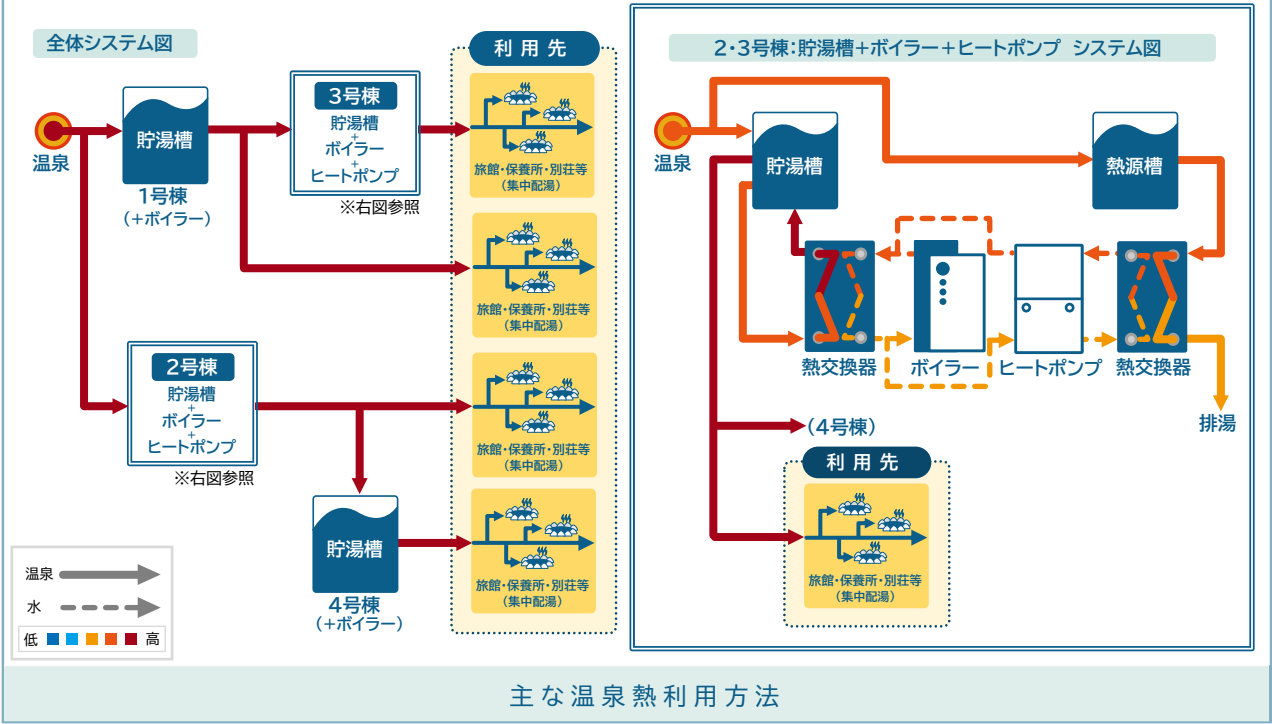
温泉
温度
60℃

概要

自然流下による集中管理方式により、旅館や保養所、別荘等へ温泉を配湯している。集中配湯管には高断熱保温管を採用し、温度降下防止対策を行っている。
またその他にも、温泉温度降下時の対策として、温泉を熱源としたヒートポンプ昇温設備を導入しており、ヒートポンプでも不足する場合に備え、灯油炊きの補助熱源を設置している。

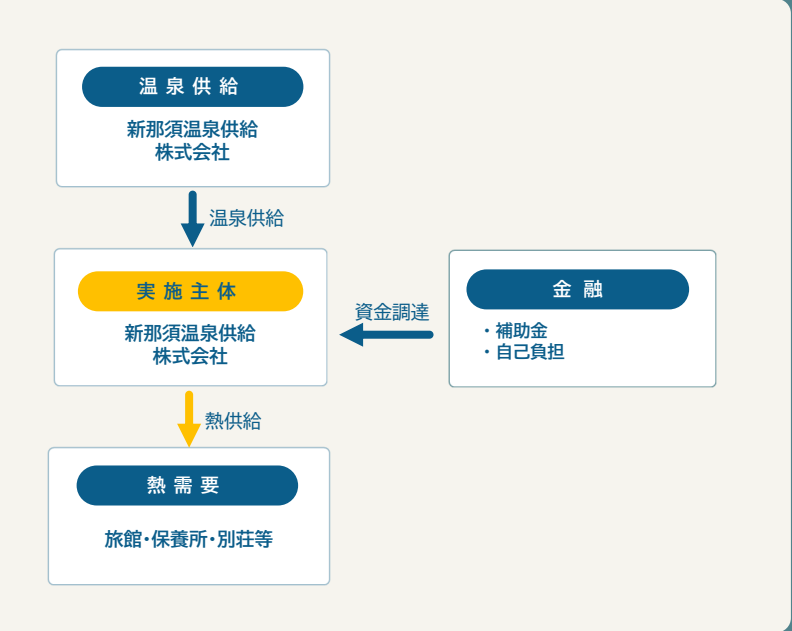


泉 質	硫黄泉、カルシウム-硫酸塩泉	CO ₂ 排出量 削減 効果	エネルギーコスト 削減 効果
熱利用温度	44℃	1,195 t-CO ₂ /年相当 削減 ※1	46% 削減 ※1
利 用 温 泉	既存温泉		
総 事 業 費	2億6,400万円（一部補助金あり）		



※ 本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
※ 1: CO₂ 排出量削減効果、エネルギーコスト削減効果は、ヒアリング先による推定値(灯油使用量削減による効果)です。

実施体制



事業検討の流れ

